

平成28年第3回常陸太田市議会定例会会議録

平成28年9月7日（水）

議 事 日 程（第4号）

平成28年9月7日午前10時開議

- 日程第 1 報告第11号ないし報告第12号
日程第 2 議案質疑 議案第70号ないし議案第90号
日程第 3 請願第3号ないし請願第4号
-

本日の会議に付した事件

- 日程第 1 報告第11号ないし報告第12号
日程第 2 議案質疑 議案第70号ないし議案第90号
日程第 3 請願第3号ないし請願第4号
-

出席議員

11番	深 谷 秀 峰 議 長	10番	菊 池 伸 也 副議長
1 番	諏 訪 一 則 議 員	3 番	藤 田 謙 二 議 員
5 番	木 村 郁 郎 議 員	6 番	深 谷 渉 議 員
8 番	平 山 晶 邦 議 員	9 番	益 子 慎 哉 議 員
12番	高 星 勝 幸 議 員	13番	成 井 小太郎 議 員
14番	茅 根 猛 議 員	15番	福 地 正 文 議 員
16番	川 又 照 雄 議 員	17番	後 藤 守 議 員
18番	黒 沢 義 久 議 員	19番	高 木 将 議 員
20番	宇 野 隆 子 議 員		

説明のため出席した者

大久保 太 一 市 長	宮 田 達 夫 副 市 長
中 原 一 博 教 育 長	植 木 宏 総 務 部 長
加 瀬 智 明 政策企画部長	檜 村 浩 治 市民生活部長
西 野 千 里 保健福祉部長	滑 川 裕 農 政 部 長
岡 崎 泰 則 商工観光部長	生田目 好 美 建 設 部 長
根 本 康 弘 会 計 管 理 者	井 坂 光 利 上下水道部長
江 幡 正 紀 消 防 長	菊 池 武 教 育 次 長
関 正 美 農業委員会事務局長	鈴 木 淳 秘 書 課 長
笹 川 雅 之 総 務 課 長	大和田 隆 監 査 委 員

事務局職員出席者

宇野智明 事務局長 榎 一行 事務局次長
鴨志田 智宏 議事係長

午前１０時開議

○深谷秀峰議長　ご報告いたします。

　ただいま出席議員は１７名であります。

　定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

○深谷秀峰議長　本日の議事日程は、お手元に配付いたしました議事日程表のとおりといたします。

　日程第１　報告第１１号ないし報告第１２号

○深谷秀峰議長　日程第１，報告第１１号平成２７年度決算に基づく健全化判断比率の報告について，報告第１２号平成２７年度決算に基づく資金不足比率の報告について，以上２件を一括議題といたします。

　これより質疑を行います。

　質疑の通告がありませんので，これにて質疑を終結いたします。

　報告第１１号，報告第１２号については報告事項となっておりますので，以上をもって終了といたします。

　日程第２　議案質疑　議案第７０号ないし議案第９０号

○深谷秀峰議長　次，日程第２，議案質疑を行います。議案第７０号から議案第９０号まで，以上２１件を一括議題とし，通告順に発言を許します。

　２０番宇野隆子議員の発言を許します。宇野隆子議員。

〔２０番　宇野隆子議員　質問者席へ〕

○２０番（宇野隆子議員）　おはようございます。日本共産党の宇野隆子です。議案質疑の通告に基づいて質疑を行っていきたいと思います。

　その前に，先ほど市役所に向かう途中，先の見えないひどい雨で，これからが大変心配されております。世矢地区にありました家屋また土砂崩れ，農作物，こういったところに被害がなければということを念じながら，きょうは議案質疑の日程が別に変更になっておりませんので，通告どおり行っていきたいと思いますので，よろしくお願いいたします。

　議案第８４号平成２８年度一般会計補正予算について，議案第８８号平成２８年度下水道事業特別会計補正予算について，この２件について質疑を行います。

　まず，議案第８４号についてです。

補正額は4億1,766万3,000円の追加です。主なものは、人事異動によります人件費の縮減、新規の国庫補助事業である生活困窮者就労準備支援事業費等の補助金、学習支援ですが、また平成27年度決算による繰越金などですけれども、私はその中で5点について伺いたいと思います。

1点目は、歳入8ページ中段にあります、14款1目2節通知カード・個人番号カード関連事務費事業費補助金1,320万3,000円が計上されております。これは歳出を見ますと、歳出11ページ、2款1目19節負担金、補助及び交付金1,320万3,000円の同額が計上されております。通知カード・個人番号カード関連事務事業費ですけれども、すなわち個人番号、マイナンバーに係る予算措置であります。そもそもこのマイナンバーはこれまでも国が巨額な財源を使いながら、個人情報分散型とはいえ、いろいろ心配されております。なりすまし、あるいは詐欺、こういったことも起こるんじゃないかということもありまして、問題の多いマイナンバー制度だと私は思っておりますけれども、この中で3点伺いたいと思います。

1点目は歳入ですけれども、何をもとにこの交付額が決定されたのかということです。2点目は、委任先となります地方公共団体情報システム機構J-LISと呼ばれておりますけれども、ここへの委任の業務内容について伺いたいと思います。3点目ですけれども、これについては今年度1月から顔写真やICチップの入った個人番号カードの交付が始まっておりますが、7月末あるいは8月末でどのぐらいの申請件数があるのか。この3点について伺いたいと思います。

次に13ページ、3款1目15節工事請負費です。施設撤去工事189万9,000円について伺いたいと思います。これについては議案の説明もありまして、里美地区にあります小中児童遊園地の工事ということで説明がありました。

これは4年前、2012年ですけれども、同地区の児童遊園地5カ所あるところ、その年に4カ所を整理しておき、今回残る1カ所を整理をする、なくすということですが、この件について、少子化の中で利用する子どもさんなどがなくなったというお話も伺っております。現況と、それから何を撤去するのかという工事請負の内容ですけれども、トイレとか水道とか遊具等々なのかもしれませんが、そのあたりの撤去するものについて伺いたいと思います。

それから借地と聞いておりますけれども、これは現況に戻してそのままお返しするのかどうか伺いたいと思います。

次に、その下にあります2目保育所費18節備品購入費施設備品購入費66万円についてです。事故防止のためビデオカメラを購入するという説明がございましたけれども、これも歳入を見ますと44万円入っております。補助事業となっております。8ページ、保育対策総合支援事業費補助金45万円ということで計上されております。この中で事故防止のためと。この事故はどのようなことを想定しているのか伺いたいと思います。

それから今回、私立保育園6園に11万円ずつ、11万円ですから6カ所で66万円と。私立保育園のほかに認可保育園として、はすみ保育園、あすなろ保育園、それから新しくできてさくら保育園、この民間の保育園などについては意向調査も行っているんでしょうけれども、公立保育園についても意向調査を行っていると思うんですが、それぞれどのような調査の回答が寄せ

られて設置するようになったのか、このあたりを伺いたいと思います。

次に15ページ、5款5目農地費19節負担金、補助金及び交付金の中の中山間地域農業基盤の整備促進事業費ということで、去年から来年3カ年の県単独の補助事業になっているかと思いますが、これについては通告しておいたとおりです。整備箇所が何カ所なのか、それからそれぞれの面積について伺いたいと思います。またどういうものを新たに生産するのかについても伺いたいと思います。

次に5点目ですけれども、20ページになります。11款1目23節償還金、利子及び割引料の中の繰り上げ償還金1,231万7,000円について伺いたいと思います。

これは旧里美幼稚園、本年3月で廃園ということですが、この借り入れに対する償還ということで説明をいただいておりますが、借り入れ期間が幾らでいつからいつまでのものなのか。何年間の借り入れ期間なのかですね。それからそれに伴う利率ですけれども、これが何%だったのか。それに伴って償還するために軽減される利子分ですけれども、これが幾らになるのかについて伺いたいと思います。

次に、議案第88号に移りたいと思います。

常陸太田市下水道事業特別会計補正予算、この中の歳出になりますけれども、4款災害復旧費1目下水道施設災害復旧費88万7,000円災害復旧工事は、山下町地内であるということで、あわせて東日本大震災に伴っての復旧工事であると説明をいただいております。これについて3点伺いたいと思います。

東日本大震災直後はカメラを入れたり何かしまして、これまで復旧工事に当たってきたわけですが、その後は災害復旧工事として工事が進められてきました。平成25年度から今年度までですけれども、それぞれ何カ所あるのかについて伺います。また、今回発生した要因についても伺いたいと思います。山下町ということなんですけれども、山下町のどのあたりで復旧工事を必要としているのかということです。それから工事の延長について、とりあえずこの3点について伺いたいと思います。

よろしく願いいたします。

○深谷秀峰議長 宇野議員、下水道事業の工事請負費は887万円です。訂正してください。

○20番（宇野隆子議員） 災害復旧工事に充てる金額ですけれども、887万円と訂正をいたします。

ご説明をお願いいたします。

○深谷秀峰議長 答弁を求めます。市民生活部長。

○樫村浩治市民生活部長 通知カード・個人番号カード関連事務費補助金についてのご質問にお答えをいたします。

初めに補助金の決定についてでございますが、国の定めました個人番号カード交付事業費補助金交付要綱に基づき決定がされております。補助額の算出でございますが、市町村は「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の規定による「通知カード及び個人番号カード並びに情報提供ネットワークシステムによる特定個人情報の提供に関する省

令」，この中の第35条第1項に基づき，地方公共団体情報システム機構に対し，通知カード・個人番号カード関連事務を委任することができるとなっております。委任した関連事務に要する費用に相当する金額の10分の10，いわゆる全額が補助金として交付をされます。

2点目の事務の委任の内容についてのご質問でございますが，8項目ございます。

1つ目は通知カード交付申請書の用紙及びこれらに関連する印刷物の作成及び発送，2点目が通知カードの作成及び発送等に関する状況の管理，3点目は交付申請書及び再交付申請書の交付及び保存，4点目が個人番号カードの作成，そして5番目が個人番号カード交付通知書の作成，6番目には電話による個人番号カードを紛失した旨の届け出の受け付け，7番目に個人番号カードの作成及び運用に関する状況の管理，最後に8番目は，通知カード及び個人番号カードに係る住民からの問い合わせの対応，以上8点となっております。

3点目の個人番号カードの申請状況についてのご質問でございますが，本年8月31日の時点で4,464件となっております。

以上でございます。

○深谷秀峰議長 保健福祉部長。

○西野千里保健福祉部長 議案第84号一般会計補正予算（第2号）における3款2項1目15節工事請負費の小中児童遊園地の遊具等の撤去に係るご質問にお答えをいたします。

まず，小中児童遊園地の現況についてでございますが，昭和48年に民有地を借り上げまして，ブランコや滑り台などの遊具，さらには水道施設，トイレなどを整備いたしまして，児童遊園地として利用してまいりましたが，近年はこの児童遊園地の遊具におきまして経年劣化が見受けられましたことから，平成23年度に点検を実施いたしましたところ，重要な部分で異常が認められましたので，部分的に使用を制限してきたところでございます。

また，遊園地，保育所，現在はこども園になってございますけれども，さらには児童クラブ，子育て支援センターなどの整備がされましたことに伴いまして，近年では子どもたちの居場所がこれらの施設に移ってきたことなどから，当該児童遊園地はほとんど利用されていないという状況でございましたので，地域の皆様，あるいは地権者の方との間で，廃止，返還に向けた協議・調整を進めてきたところでございます。

続きまして，撤去する物件でございますが，当該遊園地でございます遊具がブランコ1基，滑り台1基，鉄棒1基，ジャングルジム1基，くみ取り式のトイレ（小便器，和式便器各1基），水道施設1基で，小さい小屋が1棟ございます。それに加えて，敷地を囲むフェンス，さらには敷地内の植栽，こちらは経年の中で成長して大きくなってきた樹木なども含まれてございます。それらを撤去する予定でございます。

さらに，土地につきましては，議員のご発言にもございましたが，ただいま申し上げましたようなものを撤去いたしまして，更地に戻しまして返還することといたしてございます。

続きまして，同款同項2目18節備品購入費についてお答えをいたします。

この施設備品購入費につきましては，保育所対策等総合支援事業として，国において平成27年度予算において補正措置がされ，平成28年度に繰り越しされまして，平成28年度限りとい

うことで実施される事業でございます。

事業内容につきましては、国の保育所等における業務効率化推進事業のメニューが拡大されましたことによりまして、公立保育園 6 園にカメラ及び付属品を購入するものでございます。

ご質問の事故等はどのようなものかとのことでございますが、本市内の保育所では該当する事案は発生してございませんが、内閣府子ども・子育て本部から公表されたことによりますと、教育保育施設等における乳児の睡眠中の異常、具体的にはうつぶせ寝、誤嚥による窒息、さらには転倒、衝突による事故等が報告されてございます。

また、民間保育園ではこの事業に対してどうなのかとのご質問でございますが、市内には 3 園ございまして、その中で 1 園は既に同様の機器、システムが導入されているということでございました。また、もう一園は隣接する医療施設との連携の中で事故防止対策を既に講じている、さらには、もう一園につきましては既にカメラ等を購入して対策を講じているということで、事故防止対策をとっているということを理由にいたしまして、今回のこの事業での取り組みの希望はございませんでした。

以上でございます。

○深谷秀峰議長 農政部長。

○滑川裕農政部長 続きまして、農政部関係の 15 ページ、歳出 5 款 1 項 5 目農地費 19 節中山間地域農業基盤整備促進事業費補助金 721 万 1,000 円に係るご質問にお答えいたします。

今回、補正予算を計上させていただいた事業箇所は 2 つであり、1 つ目といたしましては、瑞龍ブドウ組合の 3 名が事業費 495 万 9,000 円で瑞龍町地内の休耕水田 24 アールを畑へ改良し、生食用のブドウを定植するもので、これにより従来のブドウ畑を生食用から加工用に転換し、経営の多角化と拡大を進めようとするものでございます。

2 つ目といたしましては、幡梨組合の 3 名が事業費 352 万 7,000 円で、幡町地内の水田 31 アールを畑へ改良し、多品種の梨を定植するもので、これにより経営の拡大と安定化を進めようとするものでございます。

これらの 2 つの事業により生産者の所得向上と地域の活性化を図るものであり、2 事業の合計額は 848 万 6,000 円で、うち県補助金は全体事業費の 62.5% で 530 万 3,000 円、市補助金は 22.5% で 190 万 8,000 円となり、両補助金を合わせた 721 万 1,000 円が交付となり、残り 127 万 5,000 円が事業者負担となるものでございます。

なお、県補助金 530 万 3,000 円については、今回の補正において 8 ページ、歳入 15 款 2 項 4 目農林水産業費県補助金に同額を計上しているものでございます。

○深谷秀峰議長 総務部長。

○植木宏総務部長 歳出の 11 款 1 項 1 目 23 節繰り上げ償還金についてのご質問にお答えをいたします。

今回補正予算に計上いたしました繰り上げ償還金 1,231 万 7,000 円の内容でございますが、平成 15 年 5 月に旧里美幼稚園建設費用の財源といたしまして、旧里美村におきまして、旧簡易生命保険資金から 9,550 万円を、借り入れ利率 0.6%、償還期間 15 年、うち据え置き期

間が3年で借り入れたもので、最終の償還は平成30年3月でございます。

また、今回繰り上げ償還することによりまして軽減されます利子の額でございますが、7万3,973円でございます。

○深谷秀峰議長 上下水道部長。

○井坂光利上下水道部長 議案第88号下水道事業特別会計補正予算（第1号）、歳出の4款1項1目15節工事請負費887万円の補正につきまして、3点のご質問にお答えいたします。

まず1点目の平成25年度以降の災害復旧工事費の件数でございますが、平成25年度が9件、26年度が1件、27年度が7件、平成28年度につきましては議案説明で説明させていただいたとおり1件でございます。

2点目の場所でございますが、山下町の駅西區画整理の中の管路でございます。今回、宅地内に設置する公共枡の設置申請があり、市で依頼しました施工業者が埋設されている管路に取り付け管を接続するための工事を行ったところ、管路内に汚水が滞水していることが発見されたことから、その前後のマンホールのふたをあけて確認し管路調査をしたところ、マンホール内の滞水と管路のたるみが確認され、今回の補正予算に計上させていただきました。

3点目のご質問でございますが、今回の災害復旧工事の延長は81.8メートルを施工予定でございます。

以上でございます。

○深谷秀峰議長 宇野議員。

○20番（宇野隆子議員） 2回目の質疑をいたします。

議案第84号一般会計補正予算ですけれども、この中の通知カード・個人番号カード関連事業費補助金1,320万3,000円、これは歳出も同額ですが、この内容についてはご丁寧にご説明いただきましたのでわかりました。

2点目に伺いました里美地区の小中児童遊園地の施設撤去工事につきましても、これまで地権者それから里美地区の住民の方々と話を詰めてきてこういうことになったということで、状況、それから話し合いのもとでということで了解いたしました。

その下にあります3款2目の保育所費ですけれども、18節施設備品購入費66万円、私立保育園6園にそれぞれビデオカメラを取り付けるということで、先ほどこれまで本市の保育園においては、このようなビデオカメラを設置する目的での事故予防ということでは、午睡等も含めてこういう事故は起きてなかったというお話がありまして、それはよかったと思います。

やはり今問題になっているのは、こども園などで、ホテルの1室とかアパートの1室とか駅ビルの中とか、小規模で保育をしている保育園、こういう中での午睡中の0歳児の事故とか、それが非常に多いわけですね。どちらかというと、公立よりも圧倒的にそういう民間、特に無認可も含めて多かったわけです。それに対応するための予防あるいは検証ですね。事故が起きたと。事故が起きるのを待ってるわけではありませんけれども、そういったための検証をするためだということで国がこういう事業を出してきたわけなんです、そもそもビデオで0歳児も含めた保育園児の安全を守っていくわけではないんですよね。やはり、保育は保育士さんが、きちんとし

た基準に基づいて保育士を配置して、やはり安全にしっかりと見ていく、保育をしていく、これがやはり一番大事なことでありまして、こういうビデオを付けることによって、保育が緩むということはありませんけれども、私はまずもう少しその前に、ビデオを付ける前に、やはりきちんと保育士さんを配置していくことが、国はそういったことについて……。

○深谷秀峰議長 宇野議員に申し上げます。議案質疑ですから、質疑に徹するようお願いします。

○20番（宇野隆子議員） はい。助成をしていくことのほうが大事かと思えますけれども。

もう一点だけ伺いますけれども、これは、それぞれ保育園は午睡室あたりに設置するということになるのでしょうか。設置場所について伺いたいと思います。

○深谷秀峰議長 ほかはよろしいですか。2回目です。

○20番（宇野隆子議員） 済みません。失礼しました。

それから農地費関係、これも十分わかりました。放棄地になっている田んぼが新たによみがえるといいますか、そして生産に結びついていく事業であるということで、こういう事業は県もどんどん補助を出してくればいいなと思いながら、ご説明を聞いておりました。ありがとうございます。これについては了解をいたしました。

5点目に質問いたしました20ページの繰り上げ償還金、旧里美幼稚園に係る償還金ですけれども、最終年度が返済年度が30年3月ということで、そうすると30年3月までで、この間、償還しなければ何回、それぞれ幾らずつ返還することになるのか伺いたいと思います。

それから、繰り上げ償還ですけれども、これも財源があれば、繰り上げ償還できれば利子分も軽減されるわけです。先ほどの説明ですと、この軽減される利子分7万1,793円、約7万2,000円。少額ですけれども、市が財政が大変で、いろんな市民からの要望があつて、そういう事業を後回しにしながら繰り上げ償還をしていく、これはまずいと思うんですけどね。だから、今回の場合、最終が30年3月だということで再来年までですけれども、金額1万2,317円、これには今年度分で払う部分も当然含まれていると思えますけれども、それだと繰り上げ償還金もいいのかなという気もいたしますけれども……。

○深谷秀峰議長 宇野議員に申し上げます。金額は正確に言うようにお願いします。今1万2,317円と発言がありました。訂正してください。

○20番（宇野隆子議員） そうですか。これは非常に大きな間違いですね。1,231万7,000円です。自分で数字を読み上げてて気がつかないというのも不思議な感じがするんですけど。

〔「整理してやったらいいでしょう。」と呼ぶ者あり〕

整理しますけれども、そういうことで繰り上げ償還はあくまでも一般財源を圧迫するように無理して償還するものではないということです。そういう中で今後の繰り上げ償還についての考え方もあわせて伺いたいと思います。

以上で2回目の質疑を終わります。

○深谷秀峰議長 答弁を求めます。保健福祉部長。

○西野千里保健福祉部長 カメラの設置場所についてのご質問にお答えをいたします。危険度が高いのは、やはり低年齢児の保育室という考え方でございまして、6園のうち0歳児の保育を行

っている３園につきましては乳児室，１歳，２歳児からの保育を行っている３園につきましては，通常３歳未満児室と申していますけれども，そちらに設置することを考えてございます。

以上でございます。

○深谷秀峰議長 総務部長。

○植木宏総務部長 繰り上げ償還金のご質問でございますけれども，この後の償還でございますが，３回でございます。その内訳を申しますと，２９年の３月に４０９万３，１５０円，２９年の９月に４１０万５，４２９円，３０年の３月でございますけれども４１１万７，７４５円でございます。

それから，この後の繰り上げ償還に対する考え方というご質問でございますけれども，市におきましては，交付税や市税等が今後減少していく，一般財源が減少していくということが見込まれてございますので，義務的経費でございます起債の償還等につきましては，できるだけ早い時期に償還をして，後年度に残さないようにしてまいりたいと考えているものでございます。

また，今回償還をいたします起債でございますけれども，元利償還金の交付税算入がないものでございますので，これについてはできるだけ早く償還をしてまいりたいと考えているところでございます。

以上でございます。

○深谷秀峰議長 宇野議員。

○２０番（宇野隆子議員） ありがとうございます。

それでは，議案第８８号の下水道特別会計で１点だけ伺いたいと思いますけれども，先ほどの災害復旧工事の……。

○深谷秀峰議長 宇野議員に申し上げます。３回目の質問は２回目の質問に関連したものですから。先ほど議案第８８号は２回目で質問されてませんよね。

○２０番（宇野隆子議員） してないです。よろしいですか。

○深谷秀峰議長 許可しません。

○２０番（宇野隆子議員） 質疑だからそこまで厳しくしなくても。

○深谷秀峰議長 ３回目の質問は２回目の質問に準じてお願いします。

○２０番（宇野隆子議員） 通告もしてありますので，どうでしょうか。先ほど１万２，０００円だけ数字を読んでもらうようですから。忘れまして，８８号の質問を。

○深谷秀峰議長 許可いたしません。

○２０番（宇野隆子議員） わかりました。

○深谷秀峰議長 以上で質疑を終結いたします。

○深谷秀峰議長 お諮りいたします。

議案第７４号から議案第８３号まで，以上１０件については，１５名の委員をもって構成する決算特別委員会を設置し，これに付託の上，審査することにいたしたいと思いますが，これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○深谷秀峰議長 ご異議なしと認めます。よって、議案第74号から議案第83号まで、以上10件については、15名の委員をもって構成する決算特別委員会を設置し、これに付託の上、審査することに決しました。

○深谷秀峰議長 お諮りいたします。

ただいま設置されました決算特別委員会の委員については、委員会条例第7条第1項の規定により、諏訪一則議員、藤田謙二議員、木村郁郎議員、深谷渉議員、平山晶邦議員、益子慎哉議員、菊池伸也議員、高星勝幸議員、成井小太郎議員、茅野猛議員、福地正文議員、川又照雄議員、黒沢義久議員、高木将議員、宇野隆子議員、以上15名を指名いたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○深谷秀峰議長 ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました15人を決算特別委員会の委員に選任することに決しました。この際、委員会条例第8条第2項の規定により、委員長及び副委員長の互選をお願いいたします。

互選されるまでの間、暫時休憩いたします。

午前10時41分休憩

午前10時47分再開

○深谷秀峰議長 休憩前に引き続き会議を開きます。

ただいま休憩中に開催されました委員会において、委員長及び副委員長が互選されましたので、ご報告いたします。

委員長、木村郁郎議員。副委員長、成井小太郎議員。以上であります。

次に、議案第70号から議案第73号並びに議案第84号から議案第90号まで、以上11件については、お手元に配付してあります議案等委員会付託表のとおり、所管の常任委員会に付託いたします。

日程第3 請願第3号ないし請願第4号

○深谷秀峰議長 次、日程第3、請願第3号地域と住民の安全確保を強めるために日本原電が安全協定を見直すよう求める行動を要請する意見書の提出を求める請願、請願第4号教育予算の拡充を求める請願、以上2件を議題といたします。

ただいま議題となっております請願第3号、請願第4号、以上2件については、お手元に配付いたしてありますとおり、それぞれの所管の常任委員会に付託いたします。

○深谷秀峰議長 以上で本日の議事は議了いたしました。

次回は、9月16日定刻より本会議を開きます。

本日はこれにて散会いたします。

午前10時48分散会